

「幻の安土城」復元プロジェクト・歴史セミナー  
安土城築城450年・日伊外交関係樹立160周年

# シンポジウム バチカンと日本・東アジア その歴史的交流

1581年（天正9年）、織田信長は安土を訪れたイエズス会宣教師アレッサンドロ・ヴァリニャーノに安土城と城下町を描いた「安土山図屏風」を贈りました。屏風は、その後天正遣欧使節の手によってローマ教皇グレゴリウス13世に贈られましたが、その後行方不明となり、現在もその所在は明らかではありません。

滋賀県では、安土城の実像を解明し、目に見える形にすることで、その魅力と価値を広く発信することを目的に「幻の安土城」復元プロジェクトを進めています。その中で、安土城を描いた唯一の絵画資料である「安土山図屏風」の探索にも取り組んでおり、屏風が贈られたバチカンとの交流を進めてまいりました。

このたび、バチカンから研究員をお招きし、長く屏風探索に取り組んでいるASRNのメンバーと一緒にシンポジウムを開催することとなりました。現地の資料の情報を聞くことができるまたとない機会です。多くの方のご参加をお待ちしています。

## プログラム

### 講演「バチカンの日本・東アジア文化」

クララ・ユ・ドン氏（バチカン図書館）

### パネルディスカッション「バチカンと日本・東アジア ～その歴史的交流」

#### パネラー

クララ・ユ・ドン氏

マーク・アードマン氏（メルボルン大学・ASRN）

ハイメ・ゴンザレス・ボラド氏（九州大学外国人特別研究員・ASRN）

藤川真由氏（明治大学・ASRN協力者）

アントン・シュバイツァー氏（九州大学・ASRN）

新保淳乃氏（武蔵大学・ASRN）

パオラ・カヴァリエレ氏（ミラノ大学・ASRN）

木戸雅寿（滋賀県観光文化スポーツ部文化財保護課）

#### コーディネーター

松下 浩（滋賀県観光文化スポーツ部文化財保護課）

## 参加申込方法

FAX・電話・メールに、住所（市まで）・氏名（ふりがな）・連絡先（携帯電話推奨）を記入の上、下記まで申し込み。

## 申込締切

令和8年6月18日（木）  
午後5時

## 申込・問い合わせ先

滋賀県観光文化スポーツ部  
文化財保護課  
TEL077-528-4678  
FAX077-528-4956  
Mail  
castle@pref.shiga.lg.jp

日時：令和8年6月21日（日）14時～16時30分 開場13時30分

会場：滋賀県男女共同参画センター 大ホール

滋賀県近江八幡市鷹飼町80-4 JR琵琶湖線近江八幡駅下車徒歩約8分

定員：400名（事前申込制 先着順 参加無料）

主催：滋賀県

後援：ミラノ大学  イタリア文化会館-大阪

協力：安土山図屏風探索ネットワーク（ASRN）



東芝国際交流財団

**TOSHIBA**  
Toshiba International Foundation

